

第12回福井県作業療法学会 特別展示企画
「のぞいてみよう 作業療法士の働き方」

募集要項

I. 企画および募集内容

本企画では、県内で働く作業療法士の日常にスポットを当て、普段周りのOTがどんな毎日を送っているのか？、どのように働いているのか？など、普段聞くことのできないOTの日常をポスター形式にて展示することを予定しています。つきましては、皆様より作業療法士の働き方について募集をいたします。

II. 募集期間および募集資格

募集期間：令和7年8月24日（日）まで

応募資格：県内で働く作業療法士（会員・非会員、職域は問わず）

III. 必要要項

1. 本文：字数は全角600～800字（作業療法士の働き方について）

例：どんな仕事をしているのか、どのように仕事をしているのか、どのように勉強しているか、キャリアについて、自宅時間、休日の過ごし方、趣味、子育て、仕事や生活への想い、みんなへの一言 など
※上記は一例です。自由記載で構いません。別紙の記載例もご参考ください。

2. 写真（任意：顔写真以外に好きな写真やイラストなどでも結構です。日常の写真や趣味の写真も掲載可能）
※最大4つまで掲載可。

IV. 登録方法

登録は右記のQRコードまたは下記のリンクにてお手続きをお願いします

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/2c70ff42829987>



V. 提出方法

登録後に「受付完了通知」をお送りします。その後企画担当より、登録時に記載のメールアドレスに【Ⅲ. 必要事項】の作成フォーマットをお送りします。必要事項の作成後、提出期限までに下記の連絡先までご提出くださいますようお願いいたします。

提出期限：令和7年9月7日（日）まで

Ⅶ. その他

- ・学会当日の展示はポスター形式とさせていただきます。ポスター制作は学会運営側が登録者より頂いたデータをもとに行います（登録者のご負担はありません）。
- ・ご不明な点がございましたら、下記の連絡先までお願いいたします。

【連絡先】

e-mail：prettydogs2021@gmail.com（担当：山田）

記載例 1

1. 基本情報

※1.基本情報はお申込み時にご記入いただきます。

氏名：福井花子

勤務先：A病院

職歴：5年

資格・所属・役職：なし

2. 本文（約600文字）

・どんな仕事している？

急性期病院に勤務しています。急性期リハは疾病の発症後の介入であり、入院から退院までのスピード感の中、対象者のニーズのもと退院後の生活を見据えた関わりを心掛けています。多職種協働も欠かせないので、日々のコミュニケーションを大切にしています。

・どうやって勉強している？

勤務中は臨床や業務管理などとても慌ただしいのですが、日々の臨床疑問をメモに書き留めておいて、隙間時間などに参考書や文献を読んでいます。また、近年はオンライン研修も豊富なので、インターネットやSNSで研修会を探して参加しています。最近参加した研修会では、意見交換や情報交換を通じて参加者の方と連絡を取り合うきっかけになりました。今後は登録作業療法士の資格取得を目指したいです。

・家での過ごし方は？

帰宅後は入浴やストレッチなどリラックス時間は欠かせません。休日はショッピングやドライブなどで気分転換をすることが多いです。また、そのほかの日課は30分の学習です。仕事で気になったことや関心のあることを教科書や文献などで調べます。論文なども簡単に検索できるのでお勧めです。

・仕事と生活への想い

職歴は5年であり、まだまだ慣れないことが多いのですが、先輩方の指導もあり、少しずつステップアップしているように思います。「仕事もプライベートも楽しく」が私のモットーです。これからも作業療法で対象者の方々が笑顔溢れる生活になるよう頑張っていきたいです。

記載例 2

1. 基本情報

※1.基本情報はお申込み時にご記入いただきます。

氏名：福井太郎

勤務先：B病院

職歴：12年

資格・所属・役職：認知症ケア専門士取得、〇〇リハビリテーション協会所属

2. 本文（約700文字）

・どんな仕事している？

回復期病棟での勤務経験を経て、昨年より現在訪問リハをしています。対象者は医療機関からの退院直後の方や在宅生活において継続的に支援する必要がある方など様々です。一日に対象者のお宅を何件も回ります。回復期病棟での経験が今の私の基礎となっていますが、いざ在宅へと現場が変わると、病院では気づかなかった視点がたくさんあり、日々勉強だと感じています。

・どうやって勉強している？

勤務中はなかなか勉強する時間はありませんが、〇〇リハビリテーション協会に入会し、訪問リハに関する研修会に参加しています。今年は〇〇県で学術大会があるので、思い切って演題発表しようと考えています（現地観光も楽しみです）。

・家での過ごし方は？

我が家は妻と保育園のこどもの3人家族です。こどもが生まれた時は妻や職場とも相談し、育休休暇を取りました。職場を空けることは少々不安もありましたが、上司や同僚も応援してくれたため、安心して子育てに集中することができました。現在毎日子育てに追われる日々ですが、こどもの成長を感じながら仕事の活力としています。また、仕事で帰りが遅い時や研修会で家を空ける時がありますが、妻の理解もあり、いつもサポートしてくれるので感謝しています。

・仕事と生活への想い

作業療法士になってよかったと思うことは、仕事という枠を超えて自分の人生（人生観）に大きな影響をもたらしたことです。対象者の生活の様子をうかがいますと、十人十色で長い年月をかけて人生を歩んできた道のりを感じます。それらの経験が私自身を大きく成長に導いてくれて、結果として生活にも波及しているようです。現場は人生の大先輩ばかりですからね。